

行政評価シート（事務事業評価）		評価年度	26年度
事業名	行政改革推進事業	担当課	政策秘書課
細分化した事業名			

### 1 計画(PLAN):事務事業の計画的位置づけ

第6次長期総合計画での目的体系	基本方向	健全な行政活動によるまちづくり	
	政策	効率的・効果的な行財政運営	
	施策	行政改革の推進と行財政運営の充実	
関連する個別計画等	韮崎市行政改革大綱・韮崎市行政改革大綱実施計画 根拠条例等		

### 2 計画(PLAN):事務事業の概要

事業の目的	社会情勢等の変化による行政需要に対応し、市民に対して質の高い行政サービスが行えるよう、行政の事務事業や組織機構などを見直し、簡素で効率的な行政運営を行っていくことを目的とする。
事業の手段	市民ニーズや社会経済等、市民と市を取り巻く環境を考慮して設定した基本方針に基づき、具体的な取り組み事項（実施計画等）を掲げ、個々の事項について推進する。
事業の対象	市民及び職員

### 3 実施(DO):投入費用及び従事職員の推移(インプット=費用+作業)

		23年度	24年度	25年度
A	事業費 (千円)	-	0	0
財源内訳	国・県支出金			
	その他(使用料・借入金ほか)			
	一般財源	-		
B	担当職員数(職員E) (人)	-	0.10	0.10
C	人件費(平均人件費×E) (千円)		669	649
D	総事業費(A+C) (千円)	-	669	649
主な事業費用の説明	人件費			

注)平均人件費は各年度決算額(職員給与費)から算出した、23年度(6,819千円)、24年度(6,687千円)、25年度(6,491千円)を使用しています。

### 4 実施(DO):事業を数字で分析(アウトプット=事業量)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
活動指標	1 実施計画項目中、実施、または検討項目数(内、実施済項目数)	(実施、または検討予定項目数) H24:60項目 H25:59項目		58 (36)	58 (43)
	2 実施計画財政予定効果額	当該年度において実施、または検討予定の項目の財政予定効果額		79,333	58,366
	3 財政効果実績額			79,643	83,639
妥当性	<input type="checkbox"/> A 妥当である <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ妥当である <input type="checkbox"/> C 妥当でない				
上記活動指標と妥当性の説明	1	行政改革の具体的な取り組み内容を示した実施計画において、実施、または検討済の項目数であり、計画の進捗状況を計る指標としている。			
	2	実施計画の各項目の財政効果額により、行政改革の達成状況を計る指標としている。			
	3	現在取り組んでいる行政改革大綱、及び実施計画については、計画年が平成24年度からとなっているので、平成23年度の実績データがとることができない。			

5 評価(CHECK): 事務事業評価 (アウトカム=成果・効果)

	指標名	指標の算出方法	実績値		
			23年度	24年度	25年度
成果指標 もしくは まちづくり 指標	1	実施計画項目中、実施または検討済項目率(%) (内、実施済項目率)	H24: 58/60 H25: 58/59	96.7 (60.0)	98.3 (71.7)
	2	実施計画財政効果達成率	財政効果実績額/財政予定効果額(%)	100.4	143.3
	3	事業効果の達成状況	実施計画実績の事業効果の達成状況 AA(効果が上がった) A(効果が計画どおりのもの) の数	29	30
成果		<input type="checkbox"/> A 上がっている <input checked="" type="checkbox"/> B ほぼ上がっている <input type="checkbox"/> C 上がっていない			
上記指標の妥当性と 成果の内容説明	1	実施計画において、各項目の取組みを年次の推進計画として財政効果額も含め定めているが、その計画値と実績の比較により成果を計ることができる。			
	2	成果については、財政効果達成率の上昇、事業効果の達成状況から、ほぼ上がっている。			
	3				

事務事業総合評価	<input type="checkbox"/> A 期待以上に達成 <input checked="" type="checkbox"/> B 期待どおりに達成 <input type="checkbox"/> C 期待以下の達成
----------	--

6 改善(ACTION): 今後の事務事業の展開

今後の事業展開	<input type="checkbox"/> 拡大(コストを集中的に投入する) <input checked="" type="checkbox"/> 一部改善(事務的な改善を実施する) <input type="checkbox"/> 全部改善(内容・手段・コスト・実施主体等の見直しが必要) <input type="checkbox"/> 縮小(規模・内容を縮小、又は他の事業と統合する) <input type="checkbox"/> 廃止(廃止の検討が必要)
事務事業の改善案	改善の概要・方向性(いつまでに、どういう形で具体化するのか)
	26年度の改善計画(今後の事業展開説明) 平成25年度の行政改革取り組み事項の実績に基づき、個々の事項について適切な推進管理を行い、推進状況により見直しをはかる必要がある。特に、財政効果額については、各項目の実施状況により計画と実績に大きな開きを生じている項目があるため、現状に応じた数字への見直しが必要と考える。
過去の改善経過	昭和57年度 「葦崎市行政審議会」設置 平成7年度 「葦崎市行政改革大綱(平成18~10)」策定 平成12年度 「葦崎市行政改革大綱(平成13~15)」策定 「葦崎市行政改革大綱実施計画(平成12~15)」策定 平成16年度 「葦崎市行政改革大綱実施計画(平成16~18)」策定 平成17年度 「葦崎市行政改革大綱(平成17~21)」策定 「葦崎市行政改革大綱実施計画(平成17~21)」(行政改革集中改革プラン)策定 平成23年度 「葦崎市行政改革大綱(H24~30)」策定 「葦崎市行政改革大綱実施計画(H24~27)」策定 「葦崎市定員適正化計画(H24~30)」策定
課長所見	実施計画財政効果達成率から、「B期待通りに達成」となっているが、行政改革は不断、継続が必須である。